

第56回卒業クラス会開催

昭和42年に母校を卒業した私達は、以来2年に1回クラス会を開催してきた。去る平成26年11月1日（土）茨城県水戸市のホテル・テラスザガーデンに集まって23回目のクラス会を開催した。

ゴルフ参加者18名は同ホテルに前泊し、小宴を開いて再会を愉しみ翌日のプレーに備えた。屈指の名門といわれる大洗ゴルフクラブは難しいことでも有名。初挑戦で攻略するには余程のレベルが要求されるが、数名は80台前半でプレーされた。

その夜の総会、懇親会には4名の奥様を含めて、50名余の参加者があった。総会は平賀元仁君の司会のもと、クラス会永久幹事長である入江忠一君の挨拶、物故者黙祷、叙勲者2名の挨拶、会計報告などがあり、今回は2年後に東京都で開催することを決定した。懇親会は地元茨城県が担当。歓迎の挨拶。銘苅清君（沖縄）の乾杯の音頭で始まった。司会のスピーチ依頼により各自の近況などを聞きながら、四方山話に盛り上がり瞬く間の3時間を楽しんだ。その後大勢で二次会へ……。

翌日の観光は30名が参加して錦秋の栃木路へ。先ず水戸の偕楽園。映画「永遠の0」の舞台でロケ地の筑波海軍航空隊記念館を見学し、バスは一路日光・鬼怒川を目指した。紅葉のピークの休日と重なり渋滞



総会で挨拶する56回永久幹事長の入江忠一君

もあったが、好天に恵まれ和気藹々の中、あさやホテルに到着した。二日目の宴はさらに盛り上がり話が弾んで、二次会は深夜に及んだ。そして最終日は世界遺産である日光山輪王寺・東照宮などを見学し、昼食後宇都宮駅で別れを惜しんで解散した。

私たちのクラス会は沖縄から北海道まで全国各地で開催してきた。2年前、東京では100名余も参加して団結力を誇示した。しかし70歳を過ぎると誰しも健康不安が増大してくる。どうしても少人数で担う形になる地方での開催が難しいという新たな課題が浮上してきた。

（高崎康史 記）



第56回卒業クラス会 平成26年11月1日 茨城県水戸市 ホテル・テラスザガーデン